

お寺、公園、駐車場等、屋外のスペースを有効活用 (NPO 法人クラブしっきーず 埼玉県志木市)

1. 屋外は気持ち良い空間、クラブのアピールもできる

NPO 法人クラブしっきーず（以下、しっきーず）では、現在、一般シニア向け「モーニング健康クラブ」プログラムを、4つの屋外会場で開催しています。お寺の境内、大規模団地の中にある公園、中学校の駐車場の3カ所で行う太極拳と、「赤橋」という橋がかかる川の土手沿いの東屋で行う健康体操です。

会場を屋外に設定したのは、会場確保以外の積極的な理由があります。1つ目は、屋外で体を動かした方が気持ち良いという単純な理由です。公民館で太極拳をやっている人の「外の方が気持ち良いかも」という一言がきっかけでした。

鏡がないのでフォームをチェックできないことが逆に自分の身体と向き合うことにつながり、自然も含めての心地よさを感じることができると好評です。



中学校の駐車場は川に面しているので、たくさんの人たちの目にふれます。



大規模団地の中にある公園で行う太極拳は、空が広がり、気持ちよいと人気です。

2つ目は、人の目に触れるオープンな空間で行うことにより、クラブのアピールと会員を取り込むことができるという理由です。川沿いなどを散歩している人たちがたくさんいるのだから、人の流れのあるところに会場を設置すれば自然と注目されると考えました。

また、特に男性は、こうした教室になかなか参加しません。屋内のような閉鎖空間であればなおさらです。

しかし、日常的に目に見えるところで開催していれば、

「自分でもできそう」「参加してみようか」という気になるのではという目論見もありました。実際に横を散歩する人達に「参加しませんか」と地道に声をかけたりチラシを配ったりしたことにより、次第に男性会員も増えてきたそうです。

2. 屋外会場の利用方法や手続き

4つの会場はいずれも無料で使用しています。大規模団地の中にある公園と河川沿いの東屋の利用については、事前に市の都市計画課（当時）に申請しました。初めてのケースなので書式は自前で作成して提出した結果、問題なく使用許可がおりました。

「中学校」の駐車場は、当時の校長先生と直接交渉をしました。しっきーず代表の増田氏が9年間、3人の息子の保護者としてこの学校に係わってきたことや学校活動にいろいろと協力してきた経緯もあって、「しっきーずさんなら（大丈夫）」とすぐに許可してくださいました。



川の土手のあずまやで行う健康体操。かわらを散歩する人たちがたくさん通ります。

このように増田氏のつながりも大きかったのですが、早朝にクラブの人たちがその場を清掃してくれるので、子どもたちの良いお手本になる、学校内に大人の目があることで子どもたちがきちんと挨拶をするなど、教育上のメリットが学校側にもあったといえます。



春はしだれ桜がすばらしいお寺の境内で行う太極拳。朝から清々しい気分になります。

お寺の境内は、ちょうど会場を探していた時に「ここ、いいかも」と増田氏が思いつき、住職さんに率直に事情を話したところ、「お寺というのは本来亡くなった人のためにあるのではなく、生きている人たちのためにある。是非お使いください」と快く了承してくださいました。

使用料は無料ですが、参加者は当たり前のようにお賽銭をもってお参りしてから活動を開始します。また、増田氏は大晦日に行われるお寺の行事に、できるだけ手伝いに行くなどの心遣いを忘れないといえます。

3. 「お互い様」の気持ちが、地域に信用と安心をもたらす

中学校にしてもお寺にしてもそこを会場とするメリットが相互にあり、「お互い様」の気持ちがあるからこそ、快く使用できるのです。屋外会場は天候に左右されるデメリットはありますが、場所の確保という意義だけでなく、人の目に触れる所で行うことで、参加者が増える、クラブの理解が深まる、信用アップにつながるなどの利点があります。

東日本大震災後はクラブの事業を中止するところばかりでしたが、しっきーずはモーニングプログラムを続けました。「スーパーマーケットやガソリンスタンドに列ができる中で、ゆったりと太極拳をいつもと同じように行っている人たちがいる。それが地域に安心をもたらすのです」と増田氏は言います。まだまだ認知度が低い総合型クラブだからこそ、活動が「目に見える」ことは大きな意義をもっているのです。

(梶田美奈子 埼玉県クラブ育成アドバイザー)

【NPO法人クラブしっきーず プロフィール】

- 1. 設立** 設立年月：平成12年（平成14年9月NPO法人格取得）
経緯：日本レクリエーション協会の呼びかけで、小学校のPTAを中心に子どもたちに遊びの場を提供することから始まった。
- 2. 地域** 人口：約69,690人（平成23年10月1日現在）
特性：志木市は都心に電車で約30分と近く、近年新しい住民が増えてきているが、昔ながらの祭礼や、つきあいがまだ残っている地区も多い
- 3. クラブ** 会員数：120名（平成23年度現在） 予算規模：約350万円
- 4. 連絡先** 〒353-0003 埼玉県志木市柏町6-5-18
TEL・FAX：048-486-5120 事務局（火・水・木・金曜：10～16時）
E-mail：shikkys@muse.ocn.ne.jp
URL：<http://www16.ocn.ne.jp/~shikkys/>

関連リンク：梶田美奈子氏プロフィール（ページ下）

<http://www.japan-sports.or.jp/local/outline/adviser/11.html>